

Wilkhahn Blog

Playing it safe

03.04.2020



縫製部門の職人がマスクの製作を行っています。もちろん、スタッフ同士は十分な距離を確保して作業しています。写真: Wilkhahn



従業員には 1 日 2 枚のマスクが配布されています。写真: Wilkhahn

本社工場で製作しているマスクは、衛生用品として基準をクリアした市販品と同等ではありません。しかし、日常的に PPE(個人防護具)が不足している現在、少しでも生産ラインを担う従業員の健康を守るため、縫製部門の一部の通常作業をストップし、マスクの製作を始めました。マスクの材料として、チェアの内張りに使用している不織布を用いています。この記事は通気性が高いことに加え、安全で肌に優しく、40℃のお湯で洗うことができます。先述の通り、このマスクは衛生用品として基準を満たすものではありませんが、飛沫感染防止には十分な効果があり、感染拡大防止について意識的であることを周囲に示すメッセージにもなります。



ウィルクハーンには製品の到着を待っているお客様がいます。長年のサプライパートナーや取引先のため、なすべきことがたくさんあります。生産ラインの維持を持続させるため、私たちはいくつかの措置を取っています。

まず、テレワークが可能な部門は在宅勤務に切り替え、生産部門のスタッフは過剰な接触を避けるため勤務時間や休憩時間をずらしています。ミーティング時はマスクを着用し、業務に関わる外出は最小限にするよう呼び掛けています。



経営陣はじめバックオフィス、レセプションのスタッフも、マスク着用をしています。写真:Wilkhahn



従業員には1日に2枚、マスクを配布しています。また、緊急時に、本社周辺地区への支援のため、マスクの製作を行う準備をしています。すでに現在までに、生産ラインを稼働させるかわら、約2000枚のマスクを製作しました。しかし何より、これらの備えが実際に利用される前に事態が収束し、今回の対策が有事の際の予行演習として終わってくれることを切に願います。

健康を守ること、そして社会的責任を果たすことは、イノベーションと優れたデザインへの情熱と同じく、ウィルクハーンのDNAとして私たちが大切にしていることです。

ウィルクハーンのコーポレート・フィロソフィーは[こちら](#)でご覧いただけます（English）。